開催概要　ツーリズムEXPOジャパン2024

ツーリズム・プロフェッショナル・セミナー

26日（木）

【10時30分～12時00分】
●【日本航空登壇】企業における業務効率化／BPRの新しい姿とは？（日鉄ソリューションズ）
多くの企業が業務効率化やビジネスプロセス再構築（BPR）を行う中、運用上の課題に対するさまざまなサービスや、日本航空のBPR取り組み事例を紹介。
●標準旅行業約款における取消料規定及び個別認可約款の活用について（日本旅行業協会）
コロナ禍以降、より厳しくなったサービス提供機関からの取消料・違約料に対応するための個別認可約款に関するセミナーを実施。

【12時30分～14時00分】
●観光事業者の顧客送迎は白ナンバーで可能か？「自家用有償旅客運送」の最新制度や、同制度下におけるビジネス上のポイントについて弁護士が解説（西村あさひ法律事務所・外国法共同事業）※27日も同時刻に開催
国土交通省のガイドラインにより、観光関連事業者が自家用自動車を使った顧客の送迎実施範囲が明確となった。本セミナーでは、観光事業者が顧客の輸送をする上での最新制度のポイントや注意点、最新制度に基づくビジネス上のポイントについて、弁護士がわかりやすく解説する。
●観光予報プラットフォーム構想から10年～データ活用者たちのプラットフォームへの要望と期待～（観光予報プラットフォーム推進協議会）
中央省庁や自治体の現場の職員、データ利活用のコンテスト受賞者などを招き、観光業界におけるデータ利活用の現状とデータプラットフォームに振り回されない正しい活用手法を考えるきっかけを提供。
●【学生・教職員専用】人財を惹きつける魅力ある旅行業にむけて（サービス・ツーリズム産業労働組合連合会／日本旅行業協会）
働く人から選ばれる魅力ある企業を目指し、大きな変革を進めている旅行会社の事例などを紹介。企業ブランドや待遇条件だけではなく、自分らしさを活かせる旅行会社の見つけ方を学べるセミナーを開催する。

【14時30分～16時00分】
●るるぶが皆様の広報を変える！　そして、お客様を誘致する！　～新生ソリューション『るるぶ＋（プラス）カード』&『食マーケティング』～（JTBパブリッシング）
同社が提供する、旅・おでかけの新しいデジタルサービス「るるぶ＋（プラス）」を紹介。
●地質学の視点からみた酒蔵ツーリズムについて（日本酒蔵ツーリズム推進協議会）
「美食地質学」入門の著者であり日本地質学会賞などを受賞した神戸大学名誉教授の巽好幸氏が、「美食地質学」の視点から日本産酒類を解説。司会、コーディネートは、フリーアナウンサーで利き酒師のあおい有紀氏。
●ツアーグランプリ受賞者から学ぶ、新しい旅行商品のカタチとは？（日本旅行業協会）
7月に発表されたツアーグランプリ2024の受賞者（国内旅行・海外旅行・訪日旅行の各部門）を招き、パネルディスカッション形式で商品造成のポイントや地域との協業について聞く。

【16時30分～18時00分】
●地域と旅の新たな関係、地域への愛着と強いブランドを生み出す「第2のふるさと」とは？（観光庁）
観光庁が推進する「第2のふるさとづくり」プロジェクト。今回のセミナーでは、土地にあるモノ・コト・ヒトの「豊かな情緒」に触れてもらい、誰もが「ふるさと」を感じる滞在体験を創出していくことを根底とした「沿線まるごと株式会社」を設立したさとゆめの嶋田俊平氏を招き、地域資源の再編集による新たな「ふるさと」づくりをテーマに、観光庁・民間事業者双方の立場からパネルディスカッションを実施。
●今後の旅行会社の人材育成（日本国際観光学会）
旅行業出身の実務家教員の多い日本国際観光学会。今回はJATA広報室との共催で、パラダイムシフトする旅行業の人材育成について語り合う。
●日本におけるサステナブルツーリズムの推進（グローバル・サスティナブル・ツーリズム協議会（GSTC）／日本旅行業協会）
「サステナブルツーリズム」の国際基準を制定・管理するGSTCについて紹介。同協議会の日本会員である観光庁や会員の取り組みについて情報共有を図る。

27日（金）

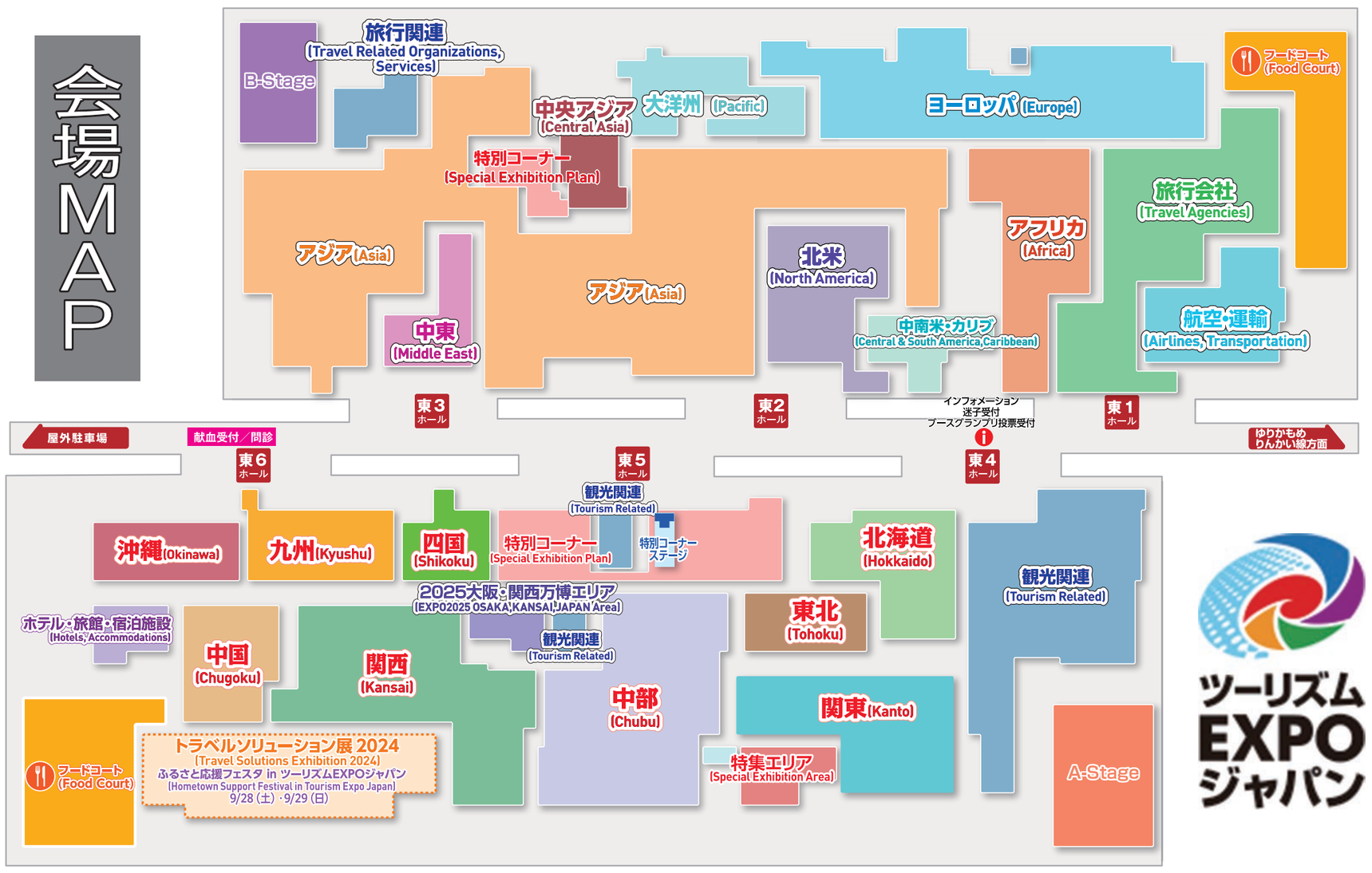
【10時30分～12時00分】
●インバウンド最前線！インバウンド高付加価値への挑戦!!～地方誘客と高付加価値化の促進に向けて～（日本旅行業協会）
国・広域・地域レベルの立場で高付加価値化に取り組まれている有識者を招き、旅行の高付加価値化、地方誘客の拡大に向けて取り組むべき課題を浮き彫りにしていく。
●歴史写真家バシャール・タッバとヨルダンの遺産を写真で探る（ヨルダン政府観光局）
著者であり写真家でもあるバシャール・タッバが、ヨルダンの文化遺産を巡る写真の旅へと誘う。ユネスコ世界遺産（登録・未登録）に始まり、ヨルダンをユニークな旅行先にしている隠れた名所の数々を紹介する。
●ブルネイ代理店と日本代理店の交流会（ブルネイツーリズム）
現地観光関係者のパッケージプランや商品のプロモーションを行うプラットフォームを紹介。
●空飛ぶクルマの実装化に向けて～みんなでつくろう！新しい空の世界～（東京海上日動火災保険、エイチ・アイ・エス、丸紅）
国内エコシステム形成に向けたフロントランナーとしての事業化に関する取り組みと展望を紹介。最後には今回初公開となるプロモーション動画も公開予定。

【12時30分～14時00分】
●観光の未来を読み解く、Z世代の旅行スタイルとデジタルマーケティング（JTBコミュニケーションデザイン）
Z世代の生活価値観・消費傾向から読み解くこれからの旅行スタイルについて、調査から見えてきた実像を解説。観光、インバウンドマーケティングにおいて、集客施策に悩む団体・組織・事業者の課題解決に寄与するデジタルマーケティングについても紹介する。
●世界のAT先進地域と日本のAT地域としての可能性（日本アドベンチャーツーリズム協議会／アドベンチャーツーリズムアカデミー）
「海外動向・海外ニーズ」をテーマに、自然や文化の地域固有の資源を発掘し、それらを活用した高付加価値な体験を企画するための視点を掘り下げる。
●エリア間を繋ぐ観光型MaaSサービスの現状と未来（フォルシア）
観光業界の第一線で活躍する多彩なゲストを迎え、「エリア間を繋ぐ観光型MaaSサービスの現状と未来」をテーマに、ディスカッションを予定。

【14時30分～16時00分】
●日本遺産ツーリズムセミナー～「日本遺産御周印」と各地の取組事例～（日本観光振興協会）
同協会が行っている「日本遺産ツーリズム」に関する取り組みとして、全国の日本遺産の周遊促進を目的とした「日本遺産　御周印」プロジェクトと、令和元年度から継続して実施している「日本遺産体験周遊ツーリズム事業」の取り組み事例（神奈川県鎌倉市、兵庫県養父市・朝来市、山梨県甲府市・甲斐市）を紹介する。
●各地域の酒蔵ツーリズムの取り組み（日本酒蔵ツーリズム推進協議会）
京都の佐々木酒造、熊本人吉の球磨焼酎蔵ツーリズム推進協議会、沖縄県酒造組合からそれぞれの地域の酒蔵ツーリズムの取り組みについて解説。司会は、日本酒スタイリストでエッセイストの島田律子氏。
●【主催者招待制】「脱FAX！日本旅行業界のガラパゴス化を徹底討論！DXへの道は険しいのか!!」（旅行産業経営塾OB会）※同日16時30分～18時00分にも開催
真の意味でのDXを目指すべく、業界のガラパゴス化を徹底討論。
●【パネルディスカッション】ネイチャーポジティブ実現に向けた新たな保全区域、環境省認定「自然共生サイト」の観光活用について考える（環境省／日本旅行業協会）
現在184カ所が自然共生サイトの「認定サイト」として登録され、80以上の企業やNPO法人などが参加団体として登録されている。これら「認定サイト」「参加団体」を「観光」という手段を活用して、生物多様性保全の活動促進や、深度化を図る手法について議論を行う。

【16時30分～18時00分】
●日米観光交流年シンポジウム：日本からの渡航需要の回復を早期に達成すべく実施している施策および今後のプランについて（日本観光交流年ワーキンググループ）
アメリカを代表するツーリズム・サプライヤーが参加。日本からの渡航需要の回復のスピードを早めるために実施している施策や今後のプランについてパネルディスカッションを行う。
●〝あなたも行ける！〟宇宙旅行最前線（宙ツーリズム推進協議会）
宇宙旅行の最新事情を明らかにするとともに、今後の進化の見通し、観光ビジネスとして見込めるポテンシャルなど、専門家によるパネルディスカッションで考察。VRによる宇宙旅行から、水中無重力体験や青い地球を楽しめる気球旅行、ロケット打上応援ツアーなど、実際に体験できる宇宙旅行も紹介する。

会場MAP



ツーリズムEXPOジャパン